



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月8日

上場会社名 加賀電子株式会社 上場取引所 東  
コード番号 8154 URL <https://www.taxan.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 門 良一  
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 石原 康広 TEL 03-5657-0111  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	128,638	△6.6	5,550	△20.6	6,045	△12.5	4,127	△28.4
2024年3月期第1四半期	137,694	△7.8	6,994	△28.8	6,909	△29.9	5,767	△17.4

(注) 包括利益2025年3月期第1四半期 9,635百万円 (2.5%) 2024年3月期第1四半期 9,404百万円 (△16.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	157.12	—
2024年3月期第1四半期	219.63	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	296,909	158,162	53.1
2024年3月期	286,792	151,231	52.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 157,662百万円 2024年3月期 150,834百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	110.00	—	110.00	220.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	110.00	—	55.00	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行うことを予定しております。2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割を考慮しない場合の2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は110円00銭、1株当たり年間配当金は220円00銭となります。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	555,000	2.3	26,000	0.6	26,000	0.1	18,000	△11.5	342.63

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2025年3月期(通期)における1株当たり当期純利益については、「2. 配当の状況」に注記した株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2025年3月期(通期)における1株当たり当期純利益は、685円26銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	28,702,118株	2024年3月期	28,702,118株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	2,434,694株	2024年3月期	2,434,544株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	26,267,519株	2024年3月期1Q	26,261,015株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料につきましては本日(2024年8月8日(木))、TDnetおよび当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、電子部品事業において2024年3月期後半より顕在化した主要顧客における在庫調整の影響や、海外子会社における特定大口顧客向け取引の縮小などにより、売上高は1,286億38百万円（前年同四半期比6.6%減）となりました。

売上総利益は、電子部品事業等において売上高は減少したものの、低採算製品の販売減少に伴う販売ミックスの改善により売上総利益率は前年同期に比べて0.5ポイント良化し、概ね前年同期並みの169億80百万円（前年同四半期比3.3%減）となりました。営業利益は、売上総利益の減少に加え、当社グループの国内従業員を対象として2024年4月に実施した賃上げを主因に販売費及び一般管理費が増加したことにより、55億50百万円（前年同四半期比20.6%減）となりました。経常利益は為替差損益の影響などにより60億45百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に計上した投資有価証券売却益（10億65百万円）の剥落の影響などにより、41億27百万円（前年同四半期比28.4%減）となりました。

2025年3月期の業績予想につきましては、上半期は主要顧客における在庫調整の影響を慎重に織り込み「減収減益」、下半期は調整局面からの回復を反映して「増収増益」を前提としています。当第1四半期の業績は、この社内計画に対して順調なスタートを切ることができました。

	前第1四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	増減	
	百万円	百万円	百万円	
売上高	137,694	128,638	△9,056	△6.6%
売上総利益 (利益率)	17,553 12.7%	16,980 13.2%	△572 0.5pt	△3.3% —
販売費及び一般管理費	10,559	11,430	871	8.3%
営業利益	6,994	5,550	△1,443	△20.6%
経常利益	6,909	6,045	△864	△12.5%
税金等調整前四半期純利益	7,912	6,045	△1,867	△23.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,767	4,127	△1,640	△28.4%
為替レート（期中平均） USドル	137円37銭	155円88銭	18円51銭	—

セグメントごとの業績概況は以下のとおりであります。

①電子部品事業（半導体、一般電子部品、EMS<sup>(注1)</sup>などの開発・製造・販売など）

当事業では、部品販売ビジネスは、加賀FEI株式会社におけるSoC<sup>(注2)</sup>製品などの販売は堅調に推移しましたが、2024年3月期後半以降に顕在化した主要顧客における在庫調整の影響や、株式会社エクセルの海外子会社における特定大口顧客向け取引の縮小などにより、全般的に低調に推移しました。

EMSビジネスでは、空調機器向けは主要顧客における在庫調整の影響を受けましたが、車載向けが引き続き堅調に推移したことに加え、産業機器向けが回復したことにより増収基調に転じました。

これらの結果、売上高は1,113億20百万円（前年同四半期比7.2%減）、セグメント利益は43億31百万円（前年同四半期比26.9%減）となりました。

(注1) Electronics Manufacturing Serviceの略語。製品の開発・生産を受託するサービス。

(注2) System on a Chipの略語。ある装置やシステムの動作に必要な機能のすべてを、一つの半導体チップに実装する設計手法。

②情報機器事業（パソコン、PC周辺機器、各種家電、写真・映像関連商品およびオリジナルブランド商品などの販売など）

当事業では、パソコン販売ビジネスは、教育機関向けは新入学の需要期の中で好調を維持しましたが、量販店向けは主要PCメーカーにおける商品ラインナップ減少の影響を受け低調に推移しました。加えて、LED設置ビジネスは前々期より本格展開していた大口案件が一巡したことにより、売上高は減少しました。

これらの結果、売上高は106億6百万円（前年同四半期比12.0%減）、セグメント利益は6億39百万円（前年同四半期比14.4%減）となりました。

③ソフトウェア事業（CG映像制作、アミューズメント関連商品の企画・開発など）

当事業では、CG映像制作の受注が堅調に推移し、売上高は6億31百万円（前年同四半期比9.4%増）、セグメント利益は35百万円（前年同四半期は4百万円の損失）となりました。

④その他事業（エレクトロニクス機器の修理・サポート、アミューズメント機器の製造・販売、スポーツ用品の販売など）

当事業では、パソコン製品およびPC周辺機器のリサイクルビジネスが好調に推移しました。加えて、アミューズメント機器の販売が国内外で好調に推移し、売上高は60億79百万円（前年同四半期比20.4%増）、セグメント利益は4億61百万円（前年同四半期比58.3%増）となりました。

<セグメント別業績の状況>

		前第1四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	増減	
		百万円	百万円	百万円	
電子部品事業	売上高	120,015	111,320	△8,694	△7.2%
	セグメント利益	5,922	4,331	△1,591	△26.9%
情報機器事業	売上高	12,050	10,606	△1,443	△12.0%
	セグメント利益	746	639	△107	△14.4%
ソフトウェア事業	売上高	577	631	54	9.4%
	セグメント利益	△4	35	39	—
その他事業	売上高	5,050	6,079	1,028	20.4%
	セグメント利益	291	461	169	58.3%
合計	売上高	137,694	128,638	△9,056	△6.6%
	セグメント利益	6,994	5,550	△1,443	△20.6%

(注) 「セグメント利益」については、各セグメントでは調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値で記載しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,969億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ101億17百万円の増加となりました。

流動資産は2,517億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ70億78百万円の増加となりました。これは主に棚卸資産が65億65百万円、現金及び預金が53億75百万円それぞれ増加し、売上債権が63億38百万円減少したことによるものであります。

固定資産は452億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億39百万円の増加となりました。これは主に機械装置及び運搬具（純額）が10億11百万円、投資有価証券が14億97百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は1,387億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億87百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が48億38百万円増加し、未払費用が14億34百万円減少したことによるものであります。

純資産は1,581億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ69億30百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益41億27百万円などにより利益剰余金が12億37百万円、為替換算調整勘定が51億28百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきましては、2024年5月9日に公表いたしました予想数値に変更ありません。今後、修正の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	66,596	71,972
受取手形	900	2,055
電子記録債権	10,146	9,889
売掛金	101,528	94,291
有価証券	171	161
商品及び製品	37,999	43,509
仕掛品	1,878	2,287
原材料及び貯蔵品	14,861	15,507
その他	10,770	12,256
貸倒引当金	△223	△224
流動資産合計	244,629	251,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,266	7,601
機械装置及び運搬具（純額）	7,647	8,658
工具、器具及び備品（純額）	1,362	1,464
土地	6,036	6,125
建設仮勘定	2,824	3,387
有形固定資産合計	25,135	27,238
無形固定資産		
のれん	16	8
ソフトウェア	2,021	1,934
その他	54	51
無形固定資産合計	2,092	1,993
投資その他の資産		
投資有価証券	10,472	11,970
繰延税金資産	1,179	858
破産更生債権等	5,015	5,019
その他	3,340	3,198
貸倒引当金	△5,073	△5,077
投資その他の資産合計	14,934	15,969
固定資産合計	42,162	45,202
資産合計	286,792	296,909

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	71,392	76,231
短期借入金	10,604	11,245
1年内償還予定の社債	—	5,000
未払費用	8,419	6,985
未払法人税等	2,238	1,324
役員賞与引当金	437	12
その他	11,709	10,929
流動負債合計	104,803	111,728
固定負債		
社債	10,000	5,000
長期借入金	10,500	10,500
繰延税金負債	3,241	4,344
役員退職慰労引当金	94	83
退職給付に係る負債	2,342	2,429
資産除去債務	660	677
その他	3,918	3,984
固定負債合計	30,757	27,019
負債合計	135,560	138,747
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	14,849	14,849
利益剰余金	110,250	111,488
自己株式	△5,603	△5,604
株主資本合計	131,629	132,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,075	3,547
繰延ヘッジ損益	21	20
為替換算調整勘定	15,803	20,931
退職給付に係る調整累計額	303	296
その他の包括利益累計額合計	19,204	24,795
非支配株主持分	396	499
純資産合計	151,231	158,162
負債純資産合計	286,792	296,909

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	137,694	128,638
売上原価	120,140	111,657
売上総利益	17,553	16,980
販売費及び一般管理費	10,559	11,430
営業利益	6,994	5,550
営業外収益		
受取利息	116	322
受取配当金	76	127
受取手数料	51	35
持分法による投資利益	31	22
為替差益	—	35
その他	182	274
営業外収益合計	458	818
営業外費用		
支払利息	226	199
為替差損	238	—
正味貨幣持高に関する損失	38	86
その他	38	37
営業外費用合計	542	323
経常利益	6,909	6,045
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	1,065	0
特別利益合計	1,067	1
特別損失		
減損損失	5	—
固定資産除却損	0	1
投資有価証券評価損	58	—
その他	0	1
特別損失合計	65	2
税金等調整前四半期純利益	7,912	6,045
法人税、住民税及び事業税	606	720
法人税等調整額	1,533	1,285
法人税等合計	2,139	2,006
四半期純利益	5,772	4,039
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,767	4,127
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	5	△87
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△200	472
繰延ヘッジ損益	28	△0
為替換算調整勘定	3,782	5,142
退職給付に係る調整額	△5	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	26	△11
その他の包括利益合計	3,631	5,595
四半期包括利益	9,404	9,635
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,394	9,718
非支配株主に係る四半期包括利益	9	△83

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	935百万円	1,043百万円
のれんの償却額	8	8

## (セグメント情報等の注記)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	120,015	12,050	577	5,050	137,694	—	137,694
セグメント間の内部 売上高又は振替高	840	2,426	178	1,247	4,692	△4,692	—
計	120,855	14,477	755	6,298	142,386	△4,692	137,694
セグメント利益又は 損失(△)	5,922	746	△4	291	6,956	37	6,994

(注) 1. セグメント利益の調整額37百万円には、セグメント間取引消去37百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	111,320	10,606	631	6,079	128,638	—	128,638
セグメント間の内部 売上高又は振替高	995	2,084	218	1,391	4,689	△4,689	—
計	112,316	12,690	849	7,470	133,327	△4,689	128,638
セグメント利益	4,331	639	35	461	5,467	83	5,550

(注) 1. セグメント利益の調整額83百万円には、セグメント間取引消去83百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。